

日本国際理解教育学会

第31回 研究大会公開イベント

高校生・大学生、歓迎！

一般参加無料

2022年 6月10日 (金) 11日 (土)

大会テーマ

コロナ後の国際理解教育を考える

10日 (金) プレイベント

15:00 - 17:30

世界とつながる北陸経済

世界とつながる北陸経済の実態や課題を踏まえ、今後の地域経済において活躍する国際人材を考えます。

第Ⅰ部：基調講演

「人口減少下において地域経済の活力を高めるために」

講演者 佐藤 淳 (金沢学院大学経済学部)

第Ⅱ部：パネルディスカッション

「世界とつながる北陸経済と求められる人材」

パネリスト

近藤 高行 (会宝産業株式会社)

庄田 正一 (金澤八家 (金沢ホテル懇話会))

難波 翔太 (三協立山株式会社)

車多 一成 (石川県酒造組合連合会副会長)

三浦 秀平 (三谷産業株式会社)

コメンテーター

釜田 聡 (上越教育大学)

藤原 孝章 (同志社女子大学)

森茂 岳雄 (中央大学)

米山 芳春 (国際協力機構・JICA北陸センター)

コーディネーター

豊田 欣吾 (金沢学院大学経済学部)

五十音順・敬称略

11日 (土) シンポジウム

14:00 - 17:00

若者と考える新しい社会と教育

研究者や実践者、これからの社会を担う若者を交えて、新しい社会の構築に向けた教育のあり方を共に考えます。

パネルディスカッション

「新しい社会の創造に果たす若者の役割と国際理解教育」

有志の学生が集い、学び、悩み、育まれた声を、登壇学生は代表して、研究者・実践者に届けます。

パネリスト

吉備 久美子 (金沢21世紀美術館)

吉田 一翔 (株式会社創生ななお)

木村 聡 (能登高校魅力化プロジェクトコーディネーター)

その他、学生代表が登壇予定

コメンテーター

石森 広美 (北海道教育大学)

中山 京子 (帝京大学)

永田 佳之 (聖心女子大学)

山西 優二 (早稲田大学)

五十音順・敬称略

コロナ時代を歩む若者の声と共に、国際理解教育のこれまでを振り返り、新しい社会を探るシンポジウムです。高校生、大学生の参加を歓迎します。

プレイベント・シンポジウム会場 金沢学院大学 講堂 (会場定員 250名)

主催 日本国際理解教育学会

共催 金沢学院大学、独立行政法人 国際協力機構 北陸センター (JICA北陸)

後援 石川県教育委員会、金沢市教育委員会

公益社団法人 ユネスコ協会連盟、ESD活動支援センター

石川県ユネスコ協会、北陸ESD推進コンソーシアム



公開イベントは、Zoomを用いてハイブリッド形式で実施します。QRコードより事前の参加登録をお願いします。

お問合せ先

日本国際理解教育学会第31回研究大会実行委員会事務局 jaie31kenkyutakai@gmail.com